

デジタル時代の性暴力

～子どもを被害者にも加害者にもしないために～

生成 AI 技術の利用により、実在の人物の顔写真を用いたディープフェイクポルノの作成が容易になっています。教職員による児童の盗撮、画像の共有や中高生による盗撮被害・加害も増加しています。子どもたちの盗撮被害などに関するネットパトロール活動から見たリアルな現状と、子どもへのデジタル性暴力の被害を未然に防ぐために、今大人ができることについて考えます。

日 時 2025 年 11 月 8 日（土）午後 2 時～4 時
（受付：午後 1 時半から）

場 所 川崎市総合自治会館大会議室 1
コスギ サード アヴェニュー4 階（※エレベーターをご利用ください。）
JR 武蔵小杉駅西口 東急武蔵小杉駅 南口 3

講 師 永守すみれさん

〈講師プロフィール〉 ネットパトロールボランティア団体「ひいらぎネット」代表。2020 年から盗撮等の性的被害画像・動画の通報活動を仲間と開始。「被害者も、加害者も作らない」を合言葉に、通報と並行してメディアやSNSでの情報発信や講演なども行う。

参加費 賛助会員 無料

一般 1000 円 学生 500 円

申し込みは不要です。直接会場にお越しください。



〈問い合わせ先〉

NPO法人

スクール・セクシュアル・ハラスメント防止関東ネットワーク

E-mail : sshpsoudan@outlook.jp

